

編集室

* 読者の皆様はどのように会誌を読んでいらっしゃいますか？ 私の職場では届くとすぐに開封してざっと目を通す人もいますが、残念ながらそもそも開封すらしない人もいます。また、会誌の内容は多岐にわたり、時にはやや専門的と思われる内容もあるので記事によって読んだり読まなかったりされていると思います。

* 会誌は特定の分野・ソサイエティだけでなく会員全員に読んで頂くことを考えて編集していますので、特に特集・小特集については専門的になり過ぎないよう気を配って企画しています。編集委員会でも「内容が専門的過ぎないか」といった議論になるのも珍しくありません。その一方、一般的過ぎると専門が近い読者にとっては当たり前の内容になってしまうのでバランスが難しいところです。特に、雑誌という形態のメリットである速報性を生かして最新の話題に踏み込もうとすると、多少専門的にならざるを得ません。編集特別幹事を任命して約1年になりますが、幅広い読者に深く読んで頂けるようにするのはなかなか難しいと感じることが多いです。

* 世間では書籍や雑誌などの出版物の売れ行きが大きく落ち込んでおり、報道によると昨年の出版物の国内売上は昭和59年以来29年振りに1兆7,000億円を下回り、ピーク時（平成8年）の5分の3程度になっているそうです。原因はネットの普及や少子化だと言われています。

* 会誌がこれまで担ってきた役割もある程度はネットにとって代わられてきていると思います。会誌自体も電子化によってネットからいつでも簡単に検索・参照することができるようにするなど、会員のニーズに合った提供形態にすべく努力しています。電子化されている雑誌には、速報性のある情報をネットで先に提供したり、ページ数の枠にとらわれず専門的な内容まで踏み込んだ内容をネットに掲載したりしているものがあります。会誌を将来どのような形にすべきか、会員の皆様と一緒に考えていきたいと思いますので、御意見・御要望などございましたら本会会誌事務局までお寄せ下さい。

（編集特別幹事 櫻田英樹）

御意見をお寄せ下さい！

会誌編集委員会では、より魅力ある誌面づくりを進めていくにあたり、読者の皆様からの御意見・御提案を広く募集致します。

会誌に対する全般的な御意見・御提言、掲載記事への御意見・御感想などを、以下のフォームにて、事務局までお寄せ下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/books/kaishiiken.html>

※御意見につきましては、会誌掲載の「読者のページ」に掲載させて頂く場合がございます。